

図書館だより

2023年6月365号
 釧路市音別町ふれあい図書館
 編集者/美村由美子 ☎6-3435

日	月	火	水	木	金	土
				1	2	3
4	5	6	7	8	9	10 ふれあい DAY
11	12	13	14	15	16 出前 de おはなし会	17
18	19	20	21	22	23	24 ふれあい DAY
25	26	27	28	29	30	



↑本の検索・予約はこちらから↑



↑ふれあい図書館 HP ↑

【開館時間】午前10時～午後6時
 【休館日】月曜日、第3土曜日・日曜日、祝祭日

今月のふれあい DAY

日時:6月10日(土) 11:00~11:30
 場所:児童閲覧室(図書館1階)にて
 『ぬいえであそぼう』

日時:6月24日(土) 11:00~12:00
 場所:2階視聴覚室にて
 映画会:『おしいたんてい』



蔵書点検のため、**臨時休館**となります!!



6月6日(火)~6月9日(金)まで

皆様には、ご迷惑をおかけ致しますが、ご理解とご協力をいただきますようお願い申し上げます。 **6月10日(土)**からは通常どおりの開館となります。

6月12日は『**恋人の日**』です。タイトルに『**恋人**』が付いた小説を選んでみました!

川上 未映子『すべて真夜中の恋人たち』 高野 史緒『ヴェネツィアの恋人』
 浅野 夏『恋人の注文承ります!』 井上 荒野『悪い恋人』
 小路 幸也『夏服を着た恋人たち』



ブラジルで始まった記念日で、愛情の大切さを伝えていったサン・アントニの命日の前日を『恋人の日』と決めました。

新刊紹介は裏面にあります。



6月新刊紹介

一般書・実用書



「100円ショップ防災手帳」/龍洪 守人
災害大国ニッポンで、お金をかけずに命を守る！100円ショップのアイテムで防災する方法を紹介。

災害時の判断基準、災害リスクと対処法、防災豆知識、戦争防災の基礎知識も掲載する。

「世界史を変えたスパイたち」/池上 彰
新冷戦、ロシア・ウクライナ戦争、サイバースパイ…。

現代史におけるスパイたちの暗躍を米露を中心に解説。さらに日本・韓国・北朝鮮・中国のインテリジェンス機関と具体的な事件を紹介する。

絵本



「あしたの動物園」
「わたしがあんであげる」
「ぞうさんのおふろ」
「ホッキョクグマのブック」
「とんでやすんでかながえて…」



小説



「数学の女王」/伏尾 美紀
「私には、研究が全てだった」
人生を奪われた天才は、あらゆるものを憎み、最も残酷な復讐を企てた。
新設の大学で発生した爆破事件に、異色の女性エリートノンキャリアが挑む。

「よき時を思う」/宮本 輝
いつか、愛する者たちを招いて晩餐会を—
よき時、それはかつての栄光ではなく、光あふれる未来のこと。幸福とは何かを問い人生の真価に触れる物語。

児童書



「いちねんせいえほん」 「こっきえずかん」
「リレー選手になりたい」
「プレス加工と溶接のひみつ」
「朝日ジュニア学習年鑑 2023」



その他の新刊紹介は表面のふれあい図書館 HP
のQRコードから…



今月の【おすすめ】作家

おぎわら ひろし
荻原 浩さん

1956年6月30日生まれ 埼玉県

『誘拐ラブソディー』2001年 『明日の記憶』2004年 『四度目の氷河期』2006年

『愛しの座敷わらし』2008年 『冷蔵庫を抱きしめて』2015年

*他にもご用意しています。是非、借りてみませんか!?

図書館からの情報は表面に記載しています。





新刊紹介



(一般教養・実用書)

- 大竹 敏之 「間違いだらけの名古屋めし」
- 小泉 望 「植物バイオテクノロジーで
めざすSDGs」
- 田中 周紀 「東京医大「不正入試」事件」
- 龍洪 守人 「100円ショップ防災手帳」
- 和田 秀樹 「75歳からやめて幸せになること」
- 大林 幹雄 「日本ハムファイターズ後楽園戦記」
- 池上 彰 「世界史を変えたスパイたち」
- 今野 陽悦 「学校に行けない子どもの
気持ちがわかる本」
- 齋藤 孝 「心を熱くするスラムダンクの言葉」
- 阿部 昌浩 「世界でいちばん素敵な理科の教室」
- 菅井 貴子 「菅井貴子と学ぶ北海道の天気と防災」
- 山中 恵美子 「瞬読見るだけノート」
- 阿川 佐和子 「母の味、だいたい伝授」

(絵本)

- 「あしたの動物園」
- 「わたしがあんであげる」
- 「ぞうさんのお風呂」
- 「ホッキョクグマのブック」
- 「とんでやすんでかんがえて・・・」



(小説)

- 井戸川 射子 「この世の喜びよ」
- 桐野 夏生 「真珠とダイヤモンド 上」
「真珠とダイヤモンド 下」
- 住野 よる 「恋とそれとあと全部」
- 高橋 秀実 「おやじはニーチェ」
- 高山 羽根子 「パレードのシステム」
- 滝口 悠生 「ラーメンカレー」
- 辻堂 ゆめ 「答えは市役所3階に」
- 長岡 弘樹 「新・教場」
- 伏尾 美紀** 「**数学の女王**」
- 町田 そのこ 「あなたはここにいないとも」
- 宮本 輝 「よき時を思う」
- 養老 孟司 「ものがわかるということ」



(児童書)

- 「いちねんせいえほん」
- 「こっきえずかん」
- 「リレー選手になりたい」
- 「プレス加工と溶接のひみつ」
- 「朝日ジュニア学習年鑑 2023」



♪小説から

伏尾 美紀 「数学の女王」

「私には、研究が全てだった」



人生を奪われた天才は、あらゆるものを憎み、最も残酷な復讐を企てた。新設の大学で発生した爆破事件に、異色の女性エリートノンキャリアが挑む。